

南米等県人会紹介

在伯栃木県人会

現地名 ASSOCIAÇÃO CENTRO SOCIAL
TOCHIGI DO BRASIL

設立年月日 1959年7月15日

所在地 ブラジル連邦共和国サンパウロ州サンパウロ市

会長 坂本アウグスト進

会員数 403人 (279世帯)

(2013年4月末現在)

主要行事として 総会、新年会、研修生歓迎フェイジョアータ会、会員親睦慰安旅行、ヤキソバ祭り、日本祭り、カレー祭り、敬老会、忘年会を行い、今年度2013年に県人会55周年記念式典を6月に開催します。

地方の若者が都市サンパウロの大学、大学院、専門学校等で勉学できるように当県人会は学生寮を運営しています。寮生達は県人会のイベントを積極的に手伝い、去年の敬老会にはカントリーダンス「Oh, Suzana」を披露し、お年寄りを楽しませてくれました。このイベントは日本の敬老の日と同季

節に75歳以上の会員の方達の長寿を祝い、婦人部の心のこもった昼食をご馳走になり、アトラクションを見ながら交流の場を持っていただくものです。

当県人会の大きな目標の一つは高齢化した移民の方達が言葉に不自由なく、くつろぎながら楽しく会話できる場所として親しんで貰える環境を提供することです。会員の親睦を深める「慰安旅行」もシルバー世代の方達が体力的に無理をせず楽しめるような観光地を検索して日帰りもしくは一泊旅行を行っています。スナップ写真はサンパウロ郊外の前田釣堀庭園へ行った時のものです。

なお日本文化普及を目指し、折紙、切絵、和紙絵、手芸、書道、墨絵、日本語、短歌教室、日本舞踊、沖縄三味線、長刀教室、その他にインターナショナル・ダンスにサロン・ダンス、カラオケ教室等多様な文化教室を設けています。



▲敬老の日のイベント「敬老会」の様子



▲長寿の会員の方々と「敬老会」での記念撮影



▲カントリーダンス「Oh, Suzana」を披露した学生寮の寮生たち



▲会員の親睦を深める「慰安旅行」でのスナップ